



広島県助産師会

ALSO プロバイダーコース

Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられています。ALSOコースは世界的に普及活動が行われており、現在までに、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了しています。コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップで筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースに含まれています。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができます。ALSOプロバイダーコースは、日常的に分娩に関わる産婦人科医と助産師にとっては、産科病棟や分娩室でのチーム医療形成の「共通言語」として機能します。

日時：2018年2月17日(土)、18日(日) (2日間コース)

両日とも8:30-18:00頃の予定

会場：広島国際大学呉キャンパス 〒737-0112 広島県呉市広古新開5-1-1

受講費：45,000円 (ALSO登録料含む)

定員：25名 (公募なし)

対象：広島県助産師会会員、分娩に携わる医療関係者若干名

***募集期間終了後、受講者選定の上、受講の可否、受講料のご案内などを致します。申込者多数の場合は、広島県助産師会会員を優先します。又、1施設から3名以内とさせて頂きます。**

申し込み方法：件名に【ALSO研修会】と明記し、本文中に

- ①名前、②名前のふりがな、③ローマ字表記、④所属病院、⑤診療科、⑥役職、⑦職種、⑧卒業年度(西暦)、⑨現住所、⑩携帯電話番号、⑪メールアドレス(PCのもの)を記入し

hiroshimakenjo3shikai@yahoo.co.jpにお申し込み下さい。

募集期間：2017年12月15日(金)17:00まで

研修内容

コースディレクター
周産期医療支援機構
理事長
新井隆成 先生

インストラクター5名

キャンディデイト5名

テーマ

補助経膈分娩
肩甲難産
胎位胎向異常分娩
胎児心拍モニター
分娩後大出血
妊婦蘇生

など



詳細はALSO-Japanのホームページをご覧ください。

一般社団法人広島県助産師会 お問い合わせ：hiroshimakenjo3shikai@yahoo.co.jp 入江

主催：一般社団法人広島県助産師会、共催：NPO法人周産期医療支援機構